



許 可 申 請 書

土地区画整理法第76条の規定により、下記の行為について許可を申請します。
この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

平成 年 月 日

住所
申請行為者 氏名 ⑩
TEL

(あて先)
宮古島市長 下地敏彦 殿

代理人住所氏名	住所 氏名 ⑩ 級建築士登録 第 号 TEL				
土地区画整理事業の名称	宮古島市都市計画事業 竹原地区土地区画整理事業				
申請行為の場所	仮換地指定前 宮古島市 地積 m ²				
	仮換地指定後 街区 画地 積 m ²				
仮換地指定年月日	平成 年 月 日				
権利の区別	<input type="checkbox"/> 自己所有地 <input type="checkbox"/> 借地 <input type="checkbox"/> 保留地 <input type="checkbox"/> その他				
申請行為の種類	<input type="checkbox"/> 土地の区画形質の変更(盛り土・切り土等) <input type="checkbox"/> 建築物の新築・増改築 <input type="checkbox"/> 工作物の新築・増改築 <input type="checkbox"/> 移動の用意でない物(5t以上)の設置もしくは堆積				
申請行為の概要及び地域地区	用途:				
	構造:				
		申請部分	申請以外の部分	合計	空地率※1
	行為地面積:	m ²	m ²	m ²	— 10
	建築面積:	m ²	m ²	m ²	
延べ面積:	m ²	m ²	m ²		
土地所有者住所氏名及び 土地使用承諾書(別添)※2	⑩				
土地借地権者 住所氏名※2	⑩				
宮古島市受付欄	許可年月日				
	平成 年 月 日				
	宮建都第 号				

※1 空地率 = (敷地面積 - 建築面積) ÷ 敷地面積 (小数点第2位まで)

※2 借地の場合、記入すること



許可申請書

土地区画整理法第76条の規定により、下記の行為について許可を申請します。
この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

平成 年 月 日

住所
申請行為者 氏名 ④
TEL

(あて先)
宮古島市長 下地敏彦 殿

代理人住所氏名	住所 氏名 ④ 級建築士登録 第 号 TEL				
土地区画整理事業の名称	宮古島市都市計画事業 竹原地区土地区画整理事業				
申請行為の場所	仮換地指定前	宮古島市	地積	m ²	
	仮換地指定後	街区 画地	積	m ²	
仮換地指定年月日	平成 年 月 日				
権利の区別	<input type="checkbox"/> 自己所有地 <input type="checkbox"/> 借地 <input type="checkbox"/> 保留地 <input type="checkbox"/> その他				
申請行為の種類	<input type="checkbox"/> 土地の区画形質の変更（盛り土・切り土等） <input type="checkbox"/> 建築物の新築・増改築 <input type="checkbox"/> 工作物の新築・増改築 <input type="checkbox"/> 移動の用意でない物（5 t 以上）の設置もしくは堆積				
申請行為の概要及び地域地区	用途：				
	構造：				
		申請部分	申請以外の部分	合計	空地率※1
	行為地面積：	m ²	m ²	m ²	— 10
	建築面積：	m ²	m ²	m ²	
延べ面積：	m ²	m ²	m ²		
土地所有者住所氏名及び 土地使用承諾書（別添）※2	④				
土地借地権者 住所氏名※2	④				
/	宮古島市受付欄	許可年月日			
		平成 年 月 日			
		宮建都第 号			

※1 空地率 = (敷地面積 - 建築面積) ÷ 敷地面積 (小数点第2位まで)

※2 借地の場合、記入すること

誓約書

宮古島市長 殿

私は、竹原地区土地区画整理事業区域内において建築を申請するにあたり、下記の条件を遵守しますので、許可をお願いします。

記

1. 工事着手前に係員立会いの下、仮杭を換地指定の折れ点に設置します。
2. 工事着手前に係員による、やり方確認検査を受けます。
3. 仮換地指定地では、建築物の庇、基礎その他の構造物は、仮換地線（土地境界）より50cm以上の距離を確保します。
4. 画地確定の完了時までは、ブロック塀等は、換地線上には設置しません。
5. 今後予定する換地線確定に支障を来す場合は、自費で建築物等を移転又は撤去します。
6. 区画整理事業で生じる土地の高低差による宅地の利用価値低減については、損失補償は請求しません。
7. 建築用資材及び工事車両は、道路等に置きません。やむを得ず道路を使用する時は、法を遵守し安全管理に十分注意します。
8. 道路及び付属物を破損した時は、私（建築主）の負担において補償します。
9. 道路上に土砂及びび砂利等散在しません。なお、使用道路に不陸箇所が生じた場合は、ただちに補修し復旧します。
10. 許可建築物、工作物を他に賃貸し又は譲渡する場合は、賃貸人又は譲渡人にこの誓約書の内容をよく説明し各項目に反しない事を承諾する書面を市長に提出します。
11. その他、事業施行者が必要と認めた場合、その指示に従います。

以上

平成 年 月 日

住 所 _____

建築主
氏 名 _____ ㊟

住 所 _____

設計者
氏 名 _____ ㊟

借地承諾書

記

1. 目的物

土地の所在地
(従前地)

(仮換地) 竹原地区土地区画整理事業地内 街区 画地

地積 宅地
(従前地) m²

(仮換地) m²

2. 使用者

住所

氏名

3. 使用目的

建築物・工作物の新築 その他 ()

4. 使用承諾期間 (※定めがある場合、記入)

年 月 日から 年 月 日まで

5. 特記事項

以上

上記のとおり建築物施行のため、私有地を貸与することを承諾します。

平成 年 月 日

土地所有者 住所

氏名

㊟